

# ふれあい

No.171

夏季号

令和7年7月

公益財団法人 犯罪被害救援基金



本誌は、**宝くじ** の社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

# 「学び」とは、人生を豊かにするもの それには、まずは好きを見つけてほしい 「好き」はパワーの源になってくれるはずでしょ。

クイズ番組での知的な姿から、旅番組での好奇心旺盛な表情と、様々な分野で活躍する村井美樹さん。漢字検定や世界遺産検定、大江戸検定など、数々の資格にチャレンジし、鉄道や歴史好きとしても知られています。

「大人になってからの勉強は楽しいが勝ります」と語る村井さんは、好きなものも、お城、こけし、アート、レトロ、山登り etc. と多彩そのもの。

仕事への向き合い方や転職、自身のキーワードになっているという「旅」について、そして今後の展望についてもお聞きしました。



タレント 村井 美樹さん

——まず、この世界に入られたきっかけについて教えてください。

私の表現活動の原点は、実は小学校時代の「こどもミュージカル」なんです。小学一年生の時にその舞台を観て、自分もやりたいと思い、中学まで続けました。毎週日曜の稽古と年一回のクリスマス公演があったので、そこで主役をやらせていただき、お芝居や表現することが面白いと思うようになりました。同じくらいの子たちが歌ったり踊ったりしているのがとても楽しそうでしたし、障がいのある子どもさんも一緒に活動していて、みんな本当にイキイキしていました。セラピー的な側面もあり、自分らしくいられる大切な場所でした。

『星の王子さま』『ピーターパン』を演じた時の感動は、今でも忘れられません。高校時代も演劇部に入り、みんなで一つの作品を作り上げる舞台が大好きで、熱中していました。——その頃から、仕事にしたいと思われていたのですか？

仕事として意識し始めたのは高校時代ですが、当時はまだ「楽しいからやっている」という感覚が強かったです。大学は演劇が盛んな早稲田大学に進学し、演劇サークルで活動を続けました。周囲が就職活動を始めた頃、私も自分の進路を考え、映画のヒロインオーディションを受けたのです。もし

ダメだったら就職しようと考えていたのですが、最終二人まで残ったものの、落ちてしまいました。でも、ずっと演劇をやってきたので、気持ち就職活動に向かないのです。そんな時、NHKのドラマのお話をいただき、もうこれは神様が「そっちに行け」と背中を押してくれているのかもしれないと考え、そのままこの世界に飛び込みました。

——強い思いで進んだのですね。周囲の反応はいかがでしたか？

それが…大学での演劇活動には理解を示してくれていた両親も、本格的に芸能界に入るとなると猛反対でした。「そんな不安定な仕事はやめなさい」と。

それでも、反対を振り切るような形でこの世界に入りました。最初の頃は仕事も余りなく、アルバイトをしながらの生活。一緒に演劇をやっていた友人たちの多くは就職していて、なんとなく孤独を感じたり不安になったりすることもありました。でも、「信じた道で頑張っていこう」と続けているうちに、少しずつお仕事をいただくようになりました。

——お仕事の内容はどのようなものが？

ありがたいことにテレビドラマが多かったですね。でも、せっかくな忙しくなってきたのにストレスが原因なのか円形脱毛症になってしまったのです。

## 仕事が増えたのに、体の不調が

どんどん広がって、ウィッグをかぶらないうと仕事ができないくらい抜けていきました。頑張りたいたいと思っているのに、髪が抜け、周囲にはれたらどうしようと常に不安でした。それがさらにストレスになって症状が進んでしまう悪循環で…。正直、「この仕事に向いていないのかな」と、精神的

にも辛い時期でしたね。

——辛かった出来事をどのように乗り越えられたのでしょうか。

ある時、ドラマのオーディションで、覇気がないけどどうしたの？と聞かれたので、思い切ってプロデュースさんに打ち明けました。そうしたら割とあっさり、「大したことじゃないよ」と言ってくださって。髪の毛の悩みがある女優さんは、それをポジティブに捉えてイメージチェンジを楽しむ人もいますし、気に病むことはない、堂々としていけばいいんだ、と。その言葉がきっかけで心が楽になりました。周囲にも話せるようになって、だんだん治ってきて。隠していたことが一番のストレスだったのかもしれない。

そこで肝が座ったところがあり、転職になりましたね。もうひとつ、言われた言葉が、「表現する人というのは何でも糧になる」ということでした。辛いことや悲しいことを抱えていると、それもエネルギーになり、表現者としては役立つこともある。「何でも糧になる」という言葉にすごくパワーをもらいました。円形脱毛症は一年半ぐらい続いたのですが、その時の経験があるから今の自分があるのだと思います。

## 仕事の幅の広がり

——大変な経験が自身を強くしたんですね。



初恋のお城という「犬山城」

気持ちを持ち直してきた頃に、お芝居以外の仕事もいただくようになりました。例えば鉄道や歴史、クイズ番組の仕事です。「鉄子の旅」という実録旅漫画がきっかけで全国各地を旅するようになり、ローカル線ののどかな風景を見た時に、身も心もリフレッシュできる感じがして、鉄道旅が大好きになりました。

京都生まれで、歴史はもともと好きでした。当たり前前にそこに史跡があるという環境で育ちました。高校の時に「燃えよ剣」を読んで幕末ファンになり、鉄道旅ブラス幕末の史跡めぐりなども二〇代から三〇代にかけて楽しんでいました。最近では城巡りにもハマっています。学生の時の勉強は教科書中心ですけど、実際に史跡めぐりでその場に立つと、教科書で見たものが生きた知識になっていくというか、知識に血が通っていく感じがします。

——様々な資格も取得されていますが、それもクイズ番組がきっかけですか？  
そうですね。大人になってからの勉強は楽しい。私は、知りたいことをどんどん深めていくのが好きなのだと思います。「漢字検定」にしても初めはテレビの企画で、準一級まではそんなに大変ではなかったんです。テキスト一冊を完璧に覚えて臨めば合格できたのですが、一級はそれとは比べ物にならない難易度でした。

## 漢検一級は別世界

常用漢字は約二千字、漢検準一級が約三千字なのですけど、一級は約六千字。見たことも聞いたこともない、普通に生活していたらお目にかからないであろう漢字ばかり。だから準一級を取って、それなりに漢字の知識があると思ってテキストを開いても何

が書いてあるかよくわからない、まさに別世界でした。そこからはひたすら自分の辞書を作って、一日三時間〜四時間、寝ても覚めても漢字みたいな日々。短期間で取るという企画でもあり、買い物していてもトマトという字が漢字で頭に飛び込んできたり、自分の簡単な住所が急に書けなくなったり。漢字にとらわれていましたね。寝ているときに漢字に襲われる夢も見ました(笑)。

——それは壮絶な体験ですね！でも見事一級を取得された。  
そういうところはコツコツ頑張っちゃうタイプかも。不器用で少し頑張らないと追いつけないところはあるので。学生時代の友人達は、私がインテリと言われているのを聞いて「変な感じ」と言うくらい、割とほんやりしているタイプなんです(笑)。

クイズ番組の出場者もレベルが高くて、自分は地道に努力するしかないと思っています。でも、訳も分からず勉強しているのではなく、自分の興味や必要な知識に向かっているんで、やっぱり知識が増えていくことは楽しいです。

——世界遺産の知識も豊富ですね。

世界旅行にはなかなか行けないけれど、世界遺産を勉強していたら、世界中のことが分かって、旅をしている気分になりますよ。

——本当に「好き」という気持ちが活動の大きなエネルギーになっているのを感じます。  
自分でも「百名城」「二百名城」を制覇したいとか、鉄道も全路線乗りたいみたいな目標もあって、やりたいことが広がります。

——多岐に渡る活動に見えますが、ご自身では何か共通するテーマがあるのでしょうか。  
キーワードは「旅」かも。鉄道で旅をしたり、お城巡りをしたり、好きなコケシを集めたり。好きなものがあればあるほど、

## プロフィール ● 村井 美樹 (むらい みき)

1979年京都生まれ。2002年NHKドラマで俳優デビュー。テレビ東京「ローカル路線バスVS鉄道乗り継ぎ対決」では鉄道チームリーダーで「鬼軍曹」として人気。テレビ朝日「Qさま!!」NHK「鉄オタ選手権」「日本最強の城スペシャル」と、クイズ番組や歴史番組、旅番組など高学歴知性派タレントとしても多方面で活動中。資格：漢字検定一級、社会教育主事、博物館学芸員、英検2級、世界遺産検定2級、大江戸検定3級、美術検定2級。文部科学省「社会教育士応援大使」、信濃大町観光大使

オフィシャルブログ

<https://ameblo.jp/mikisite/>

——今後の活動として、地方創生にも関心をお持ちなのですね。  
はい。お城や鉄道の制覇という目標もありますが、色々な場所を旅してきて、例えば廃線になっていく鉄道やバス、少子高齢化でだんだん過疎化が進んでいる地域などを見てきたので、そういう地方を助けるような、地方創生のお仕事に関われたらと考えています。今やっている信濃大町の観光大使も、お仕事を通じて観光課の方と知り合いオフアワーをいただいで、以来、芸術祭のPR、おすすめスポットやグルメとかを発信させていただいたりしています。

——貴重なお話ありがとうございました。

# 読者の広場

4月に進学、就職をした  
奨学生からのお便り

## ◆これからもがんばります

小学校卒業

小一の時に父を亡くして、今年で六年目。無事小学校を卒業することができました。両親に感謝しながら、これからもがんばります。

## ◆未来が楽しみです！

中学卒業

私は小四の時父を亡くし、この前中学を卒業しました。高校の入学式を受け、今は高校生活に期待でいっぱいです。父を亡くした時は、未来のことも考えられなかったけど、今はまったく違った父に失礼ですが、まったくそんなことなく、未来が楽しみです！亡くしたことを受け入れ、未来に希望を持たせてくれた家族や友達に感謝して生きていきたいです。

## ◆学べる喜びと期待で一杯

大一

中学・高校の六年間通い慣れた学び舎ともお別れし、大学生になりました。

自宅からの通学のため、片道二時間掛かりますが、幸いにも下り方面なので座れる事が多く、有意義に過ごしたいと考えています。

新たな環境の中、沢山の友達と出会える事や興味や関心の有る事を本格的に学べる喜びと期待で一杯ですが、履修登録など単位に関する事等分からない事も多く、不安も有ります。

長期休みには、作品の世界をより具体的に理解するため、作品の舞台となった現地に赴いて、描かれた世界を体感し深く味わいながら読み込む力を培う実践を行うと、ガイダンスで聞いているので、とても興味深く楽しみです。

## ◆社会人一年生

高校卒業

学業を終えて、今社会人一年生として思うことは、学生と違って、すごく大変だなと感じました。仕事を早く覚えられるように頑張っていると思うように。

コロナ禍によって制限があった学生生活では、思ったよりも、すごく楽しく、充実した生活を送ることができたのでよかったです。

## ◆色々な人に感謝

大学卒業

僕は無事に社会人になります。大学の四年間で沢山のことを学びました。とても楽しかったです。これからは素敵な大人になれるように社会人としての自覚を持ち、頑張っていきたいと思っています。そして色々な人に感謝をしようと思いました。ありがとうございます。

## ◆大学で獲得した自信

大学卒業

大学を無事に卒業することができ、国家資格も取得できたことにより、自分に自信を持つこ

と、そして、かけがえのない経験をすることができました。これからは他の資格の取得を目指してがんばろうとする中で学生中に国家資格を取得することができたという事実は、精神的に励みになります。

コロナ禍で大学に通えなかった一、二年生では、思い返せばやりたかったことなどはたくさんありますが他の方には体験できなかったことをできたと思いが強く思います。こう思うことができるのはすばらしい友人たちと出会うことができたからです。大学まで通うことができて嬉しかったです。ありがとうございます。

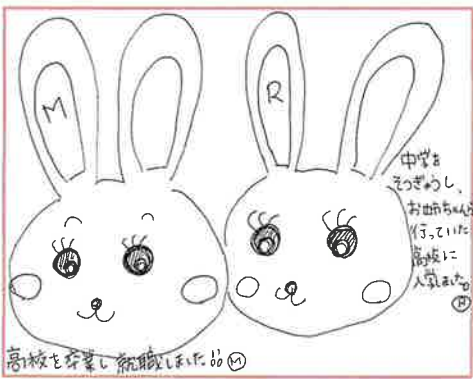
## 卒業生便り

### ◆時折事件のことを思い出す

久々に、実家に帰ってきたタイミングがあつて、これを書いています。以前書いたのは、高校生くらいだったと記憶しています。あれからコロナや戦争など、目まぐるしく世界が変化しているのだと感じています。

私は、恐らくは普通と言われるような会社員とは少し違う、安定とは真逆の道に進みました。母はきつと心配だろうと思います。それでも、背中を押してくれて、支えてくれていたからこそ、この時代を何とか生きてこれているのだと思います。

感謝しかありません。人生の岐路にあるとき、時折事件のことを思い出します。その都度、自分が抱く感情は変わっているように思います。本当のことは何も分かりませんが、この複雑な社会の中で、どのような人であったとしても少なくとも私にとっては大切な記憶であるという気持ちだけは、見失わず、生きて行こうと思います。



◆地道に人生を

歩いてほしい

娘が亡くなり、十九年たちました。孫がようやく社会人になります。

本当に永い間お世話になり、大変助かりましたし、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは社会人として自立し地道に人生を歩いてほしいです。ありがとうございます。

◆何ほど枕を

涙で濡らしたことが

私も子どもたちも友達や親や周りの人たちに相談にのつてもらったりしています。救援基金の皆様や周りの色々な人達のおかげで今があると感謝する毎日です。

近くの公園の桜も今が一番の見頃と言わんばかりに花びらが咲き誇っております。

高校二年生になった孫娘は、朝はヘアースェットに時間を掛け、時間がなくなり、ご飯を食べずに学校に行くときが多くなっております。夕方学校から帰ってくると必ず仏壇に向かい母の遺影に向かい何を話しかけているのか、しばらくの間お参りしております。

そんな孫娘が、平日の朝、目にいっぱい涙を溜め、「目が腫れてこんな顔では学校へは行けない今日は休む」と言いながら起きてきました、突然のことで、どうしたのと聞くと「ママの夢を見た、ママは私を置いて走って遠くへ行ってしまった、ママ待って〜と叫びたのに、どんどん遠くにいつてしまった」と、かわいそうに何ほど枕を涙で濡らしたことが。写真しか見たこ

とがないうる覚えの母親の顔を涙でぼやけた目で見送ったのか、幾つになっても母親に会いたいのだろう本当に不憫な孫娘でついもらい泣きました。又いつだったか学校のことをいろいろ話をしてる中で法律の勉強でもしたのか、なんで殺人犯は死刑にならないの、死刑制度反対なんて言う人なんて、被害者になってみないとわからないだよねと私に話しかけて来ました。話の内容、会話も、だんだん大人びてきました。

高校卒業まであと数年、楽しみにしております。それではないつもご支援感謝いたしております。有り難うございました。

◆子育て親育ち

九歳離れた兄の轍を飄々と行く弟。部活は野球。兄と同じ高校に入り、同じ学科を選択。さらに同じ部活に入り、しまいは同じ就職先。兄を知る先生がいる高校で同じ進路説明。轍があると歩きやすい。それは彼もだけ親の私もそう。保護者として楽をさせてもらった。それは感じて。ずっと轍ではと、楽をとる弟に行ってみた「同じ道を歩いていくとずっと〇〇(兄の名前)の弟」と呼ばれ

るんで、弟の〇〇(弟の名前)、名前はその後についてくるんで「半分泣きながら違う道があると訴えた答えが「オレは！兄ちゃんの弟に間違いがねえやねーか！その何が悪いんか！」その言葉は、兄弟間の絆だとかリスペクトする気持ちだとか親としてハツとする瞬間で、そして長男のこれまでの歩みと弟のこれまでの歩みは全く違うことに気がついた。サンプラザ中野くんさんが中退した大学の卒業生の祝辞に「君たちの前に道はない！後ろには道はできるんだ」って言うだけど確かにと思った。先にある兄の轍を歩いてどうとう就職先まで歩いて来た弟。でも、その後ろにできた道は明らかに全く違う道ができてる。兄には兄の弟には弟のそれぞれ悩みや辛いことも楽しいこともそれぞれあつて、私もそれぞれに思い出も思い入れもある。子育てががんばった！間違えてなかつたよ！そう言ってもらえた次男の言葉でもあつたと思った。あの時、深夜にも関わらず二十歳の長男を呼び出し病院で気丈にいられたのは駆けつけてくれた長男のおかげであった。姉弟を学校に送り出しサポートを

してくれたのも長男だった。ICUで管に繋がれた父をじっとみてた長男。私には聞こえるはずのない長男の「さよなら」の声が聞こえた気がした。長男にとつて決して理想の父ではなかった夫。節目節目で長男には我慢を敷いたように思う。

その長男は弟に厳しい。それでも「にいちゃんにいちゃん」と後をついて回る次男。轍を歩き「にいちゃん」っていいながら、彼は彼で悩んだこともあつたと思う。いきなりいなくなつた父のことをひと言も言わず触れたらいけないことのように飄々とした。当時十歳だったその彼が、四月から一人暮らしを始めやつと、轍のない道を歩き始めたように思う。しっかりと後ろに道をつくりながら。

ここまでのいろんな方に支えられてきたことに本当に感謝です。辛い経験があるからこそ共感できることも教えられることもある。辛い経験からは教わることもたくさんある。あれもこれも成るようになったのだと思えるように。彼は奨学生から卒業です。ありがとうございます。おかげで親も子も充実した生活ができました。感謝の言葉しかありません。

◆夫がいたら  
何と声をかけただろう

いつもありがとうございます夫が亡くなり十年が過ぎました。子供達がいてくれたおかげで、必死で前を向いて生きてこれましたが、当時の記憶はこの前のように残っていて、解決のない色々な思いが込み上げてくる時もあります。

子供達は大学生、高校生と成長し、進路のことや、日々の生活の中で壁にぶつかって悩んだりする時も度々あります。私もどのように支えたら良いのかと、子育てに悩む時が多くあります。夫がいたら何と声をかけただろうとよく思ったりもします。

## ◆十六年を経て

息子が一歳四ヶ月の時に父が亡くなりました。今春より社会人になりました。小学校へ入学してから大学院卒業の十六年間という長い間、支援をして頂いたことに感謝しております。

小学校の時から、本人がやりたい野球をすることができ、大学ではサークルに入り、勉学では研究等できました。英語もマスターし、会話がしっかりとできるほどの力をつけました。一度、就活では挫折しましたが、それものりこえ学生生活を送れたと思います。親元を離れ、一人で生活することで色々成長もしました。

これからは、仕事を中心に自分の生活を整え、自分のやりたい目標をみつけて社会人として頑張ってくれたらと思っております。自分の生活がおちついて安定すれば、支援をして頂いた恩返しができれば幸いです。

## ◆沢山の苦労

事件が起きて五年は過ぎました。小学六年生と中学一年生の子供達を引き取り、母を引き取り励まし合いながら生きて来ました。沢山の苦労もありました。自分の子供達も一緒に育てて

いく中で、平等に、をいつも心の中で思って行動して来ました。まだ子供達を育てていく中で十八歳の成人で区切りをつける事も難しく、同じ年、同じ性別の子供、自分の子、姉の子、独特の育てにくさがありました。が四月から二人が大学生になった事感謝します。ふれあいさんの他の方の便りを読んだりしながらこれからもう一人の姉の子を育てて行く事をがんばります。

## ◆毎日が一瞬で過ぎていく

いつも大変お世話になっております。

事件が起きて、生活が一八〇度変わり、毎日がバタバタと一瞬で過ぎていきます。

まだ子どもたちに詳しい話していませんが、気づけば下の子の卒園式も終わり、四月には入学も控えています。

毎日、目をキラキラさせながら、あれをやりたい！ここに好きにいたい！と子どもらしく好奇心旺盛に過ごすお姉ちゃん（新三年生）と弟（新一年生）と共に、皆さまからのお力添えをいただきながら元気に生活していきたい、と思っております。

本当にありがとうございます。

## 卒業家庭より

### ◆感謝を噛み締めながら

こんにちは。

二人の息子達も家から巣立ち、私の独り暮らしもすっかり日常になりました。先日自宅での映画を観て「ああ、昔四人で観たなあ」と懐かしく思っていたのです。しかしその後その映画が公開されたのが息子達の父が亡くなった後であると判明。私の記憶違いだったかとおもってがっかりし淋しくなつたのでした。

その後久しぶりに会った二人の息子達と三人で満開となった桜を近所に観に行きました。彼らが産まれた時から欠かさず行つてお花見です。（近年ではもっぱら私独りでのお花見ですが。）今となつては非日常となつた貴重な親子三人でのお花見。感謝を噛み締めながら過ごしました。帰りに寄つたお店での会話に亡き息子達の父の事が沢山出て来ました。私の忘れていた事、知らなかった父と息子達の交流などなど。その時思つたのです。亡き息子達の父親はこんなに沢山の思い出を息子達に残してくれていたんだなあと。彼らの人生からしたら短い期間だったかも知れないけれど、父が息子達をととても愛していたからこそその息子達の会話なんだと。

先日の映画鑑賞での私の淋しさなど一気に吹き飛んでしまいました。そして息子達の父には感謝しかありません。

もちろん私と息子達を助けてくださった公益財団法人犯罪被害救援基金の皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

### 【近況報告】

いつもお世話になり有り難うございます。お陰様で体調が回復し少しずつ働きに行つています。お金の事で不安でしたがこちらの基金が有り本当に助かりました。精神面体調面、不安定な時もありますが、子供のためにも頑張ろうと思えます。

専門学校として最後の年となりました。勉学にとても一生懸命励んでおり、資格習得に向けて日々頑張つてます。大学への編入入学を希望しているため今年はまだ受験生となりますが自分の夢に向かって進んでいる娘の姿を見て感心しております。

大学生活中に、新しい目標ができて、現在は、その資格を取

るため、がんばっているようです。自分の目標にむけて、がんばる姿を見れて、うれしく思います。生活面でも、自炊して、体の事も考えているようです。物価高の今、このような救援があり本当に助かつております。ありがとうございます。

いつもお世話になりありがとうございます。息子三人がお世話になりました。今年には二男が就職致しました。親元を離れ、大学生活から社会人へと変わり少しくましくなつたように見え、とてもうれしく思っております。最近では物価高もあり、末っ子はアルバイトにも力を入れ、学業と両立しがんばつています。私は何年か前の毎日が忙しくバタバタしていた生活とは変わり、一人の時間に余裕をもつて日々生活しております。

六年間のひきこもり時期もあり、親子共ども苦しい時もありましたが、無事に大学を卒業することが出来ました。希望通り大学院へ進むことができ、また一歩前に進めるような気がします。これからも一歩一歩前に進んでいけたらと思っております。

いつもお世話になり有り難うございます。今年は大四になり研修に行ったり、面接に行ったり、就職活動に取り組んでおります。

息子は教師、娘は保健師を目指して頑張っています。いつもお力添えいただきありがとうございます。

お世話になっております。長女が大学卒業し新社会人になりました。今まで家に居た子供が一人暮らしすると、うれしさよりもさみしくしばらく泣いていました。四月一日、スーツを着て「行ってきます！」「行ってらっしゃい」と玄関を出て行った後ろ姿が今でも覚えています。子どもが笑顔で頑張っているのを見守ります(涙)

娘を殺した人は刑務所を出てきました。音沙汰なしです。裁判の時、向こうの親からは本人が出たら損害賠償をさせます、請求してくださいと言っていました。今年三月に亡くなりました。弁護士をたてるべきかこのままほっておくべきか悩んでいます。孫の事思うと放っておくべきでしょうか。上の孫が来成年式になります。この間、レンタルを見に行つて決めてき

ました。娘に見せたかった...と思うと涙が出ました。上の孫(保育士になりたい)も下の孫(パティシエになりたい)も元気に学校に行っています。それだけが私達の救いです。頑張つてほしいです。

いつもお世話になりありがとうございます。今年二月に長女がソウルへ留学しました。二年間の予定です。受験生だった次女が四月より大学進学で一人暮らしが始まりました。夫が亡くなってから、約十三年間三姉妹と頑張つて来ましたが、わかつていた事ですが三女と二人暮らしとなりました。巣立つていくことは喜ばしい事ですが、寂しさもあります。家から出て心配な事もありますが、お父さんがきつと見守ってくれているはずです。



いつもお世話になっております。今年も無事に進級できました。基金の皆様を支えていただいたおかげです。大変感謝しております。事件から千支が一周りしましたが、日々思うところ

もありつつ前を向いて過ごしております。今年も新しい事に挑戦してみようと思えます。

ようやく二人の子供達が共々大学生になることが出来ました。本当に有難く思っています。それぞれに学びを深めて社会人になる準備が出来ますように願うばかりです。

新たな環境の中で、沢山の人々と出会える事、そして、興味や関心のある事を本格的に学べる喜びで一杯です。片道二時間の通学時間を有意義に過ごす方法を考えています。健康に留意し、孫の大学生活を応援したいと思えます。

高三になって将来の事を考えてどんな仕事をしようかと考えている娘を見ていると大人の階段を上がっている気がします。夏には色々オープンキャンパスを考えて成長を感じます。

いつもお世話になっております。本人(娘)の希望で高校卒業後、専門学校に進学を決め、あと二年お世話になります。本人には頑張つて勉強してほしい、私も親として応援していきたいと思っています。

いつもありがとうございます。上の子は一人暮らしをしながら、頑張つて大学に通っています。下の子は高三になり、進路決定をしてそこに向けて頑張る時ですが、頑張る気持ちと不安と心が不安定になったりしています。私もどのように支えたいか悩む日々です。大変な年になりそうですが、子供達と共に頑張りたいです。

三人の子供たちは、それぞれの学校で日々学業に励んでいます。特にこの春は下の二人の妹たちが大学と高校へ進学し慌ただしい春休みでした。新しい環境に早く慣れて学校生活を楽しんでほしいです。親の私は更年期と呼ばれる年齢に差しかかり、何かと不調を感じる事も多いですが、子供たちが社会人として自立するまでは、なんとか頑張つていかなないと、自分を奮い立たせる毎日です。家族みんなが健康に過ごしていける事を一番大切に思います。

いつもお世話になりました。ありがとうございます。あれから十年経ち二人の孫は高校一年、中学二年になりました。思春期になり、体も、心も大きく成長し遠く離れた進学校へ、寮生活の中で、さみしさや、つらい思

いを乗り越えて少し落ちついてきました。昔の近況報告を見返してみると、ここまで成長する事も考えられなかった不安な気持ちも思い出します。相変わらず孫たちが帰ってくると、親戚が集まり、子供たちに助けられ、にぎやかに集っています。娘が亡くなって十年そんな中、その後生まれた長男の子供が孫と同じ日に生まれたり、最近孫の仲よしの友人のお母さんが、昔、亡き娘と友人だったりと、遠く離れた地での偶然におどろいた、子供たちが力強く生きて行けるようにと亡き娘が天国から見守つてくれているのかなと、思うような事がありました。これから、大切な中学・高校生活で夢を、描いて成長してほしいと心から応援して行きたいと思いで、今日を健康に過ごしています。

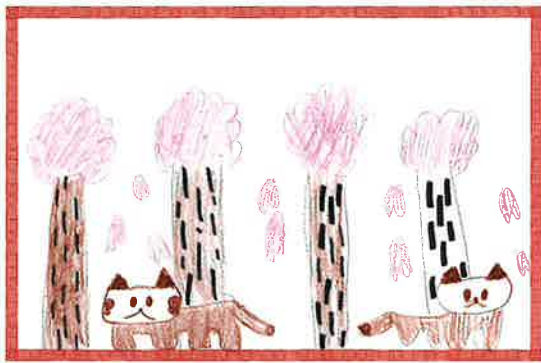
二男は、希望していた高校に合格して四月から通学します。将来の夢のため頑張つてほしいです。長女は、希望している流通・環境コースになり二年生から職業の実習があるため頑張つてほしいです。またクラスがえあるので新しい友人を作つて学校生活楽しくさせていけたらいいです。

いつもご支援をありがとうございます。子供達を引き取ってから十年が過ぎようとしています。大変な事、辛い事いろいろありましたが、みんなで協力しながらなんとか乗りこえてきました。今年から来年にかけては、それぞれの受験をひかえており忙しい一年になりそうです。奨学金の支援のおかげで、希望する学校への受験が可能になり本当に感謝しています。まだまだ子供達が自立するのには、月日がかかりますが、私達夫婦も、もう少しの間頑張つて子供達を育てていきたいと思つています。これからも宜しくお願いいたします。

あの当時、三才と五才だった娘が、もう十二才と十四才になり二人とも中学生になりました。元氣に通つています。ほんとうに色々な方にささえられて、ここまで生きてこれたと思えます。とても感謝しています。娘たちには、周りの人に感謝して、いろんな人に支えてもらっているコトを忘れずに生きてほしいです!!

いつもありがとうございます。当時小学生だった子供たちは高校三年、大学二年になり毎日部活・勉強・あそびにバイト

と忙しくも充実した日々を送っています。事件の事、つらい悲しい思いは忘れる事はできませんが、前を向きがんばっています。いろいろな事もあったけどがんばっている子供達のおかげで私も仕事や家事なんとかやつてくれました。少しずつ手はなれて、最近は自分の時間もとれるようになってきました。ホツとした反面、少しさみしく思いますが、やりたい事を見つけて自立していつてくれる事を願っています。



昨年度もお世話になりました。主人が亡くなった時中学二年生だった息子も大学四年生になりました。就職活動も無事終わり、内々定をいただくことができました。昨

年は就職活動に時間を使っていたので、残り一年の学生生活では今しか出来ない事をたくさん経験して欲しいと思つております。

私は六十八歳、息子は十三歳。息子は元氣に育つています。今身長は一八三cm体重は一〇六kg。私より大きくなりました。息子と一緒に過ごす時間が楽しいです。母親がいればいつも思っています。

二才で我家に来た孫が、五年生になりました。甘えん坊だった孫が、一人前の口をきいて、驚くくらいに、お兄ちゃんになりました。亡くなった娘が安心してくれるように、しっかり孫育てをしていきたいと思つています。

九年前に夫を亡くし、苦しさに立ち向かいながら頑張つて生きてきたところ二年前に火災にあい、家が全焼してしまいました。何もかもを失い地獄のようでしたが何とか新しい家も建てやつと普通の幸せを感じて生活しております。夫を亡くした悲しみは一生涯消えることはありませんが、被害者支援の皆様のおかげながら命があることに感謝しながらこれからも頑張つていこうと思つています。いつも支えて頂きありがとうございます。

ます。

今年、娘が専門学校を無事卒業し、四月から病院で医師秘書として働く事になりました。夫が亡くなって十二年です。本当に長く大変な事がたくさんありましたが、なんとか一人目は社会人として巣立ちました。淋しいような、うれしいような、気持ちです。下の子も今年で六年生で、これからはまだまだ大変な事があると思いますが、あつというまの子育て、夫の分まで楽しみながら頑張つていきます。そして支えてくれたこちらのみなさま、本当にありがとうございます。

主人が亡くなった時おなかの中にいた娘が一年生になり、元氣に学校に通い出しました。子供達の成長が時の流れを感じさせます。これからも子供たちの笑顔をみれるように頑張ります。

いつもお世話になりました。孫たちはそれぞれの生活をしっかり頑張つています。ですが、悲しい事や苦しい事等もあると思うのに、口に出さずにいる事が心配です。

夫が亡くなった時小学生だった長男も高校三年生となりました。

た。好きな部活に打ち込み遠征試合にも出かけることができました。これも皆様のご支援のおかげと感謝しています。ありがとうございました。

いつもありがとうございます。事件当時、小学校入学直後だった娘がこの春中学に入学しました。無事に小学校生活を終えられた事に、亡くなった主人にも周りの人々のサポートにも感謝の気持ちでいっぱいです。事件後も娘の病氣や親の介護等色々重なり、しんどさもありますが、主人のことを想うと日々感謝して生きなければとふんばつていきます。

お世話になっております。救済基金大切に使用させていただいております。ありがとうございます。ここ最近、色々な物価が高騰しており、日々の生活も苦しいですが家族みんなで何とか元氣に生活しています。四月には、長女が中学校に進学して慣れない毎日ですが、勉強や部活に頑張つています。昨年就職した長男は看護師二年目になり、スキルを上げる為日々勉強して毎日オペナースとして頑張つて来ています。二人の成長がとても嬉しく、励みになっています。

いつもお世話になり、ありがとうございます。三月〜四月と、娘二人が卒業（高校&中学）し、四月には入社、入学と色々かさなりバタバタした毎日を過ごしていました。長女は、ずっと看護師になりましたが、その看が、就職の道を選びました。第一志望の企業では採用が一名だったので不採用になり、挫折を味わってしまい大泣きしていましたが、無事に次の企業で採用して頂き、四月一日に無事に入社式を迎えることができました!!

お陰様で、娘は元気に三年生になりました。私はフルタイムで仕事をしていましたが、娘との時間を十分にとることが出来ず、ずっと悩んでいましたが、ついに退職することにしました。現在パートに移行しましたが、少し時間に余裕が出来、娘との時間を大切に、夫の分も愛情を注いでいきたいと思えます。

子供は三年生になりました。身長が一年で6cm以上伸び、毎年衣類やくつを買って換えなくてははいけません。でもデイスカウントショップやメルカリで良い品を探すのは楽しみになりました。ついでに自分の服も探して、欲しかったものが見つかり、喜んだりしています。

いつもありがとうございます。月日がたつても心の傷はうめられませんが、孫も将来に向かって色々考えているようです。反抗期も順調に迎えて成長のたまものと思っています。今後も、元気に成長してくれる事を願っています。皆様の暖かいお心に感謝するのみです。本当にありがとうございます。

子供二人元気に高校生活をすごしています。

事件のことは、何も知らないまま子供たちはすくすくと育っております。その反面、私は子供たちがネットなどを通じて父の名前を検索し、事件のことを知ってしまったわな日々不安、心配しております。子供たちには父の名前を聞かれてもはぐらかす日々です。いつか本当の事を伝えようと思えますが、今はまだ、その時ではないと思ひ暮らしております。

あの日から約四年半が経ち、上の子はこの春から高校生になりました。新しい環境で新しい友人に母がいないことをどう伝えるのか…。楽しいはずの学校生活で辛い思いをしていないかと心配になります。

いつもお世話になり、ご支援いただきとても感謝しております。娘が亡くなってから五年たとうとしております。孫も小学四年になる年です。だんだん大きくなり、行動範囲も広がり、目のとどく所に居る事が少なくなってきた、ちょっと不安な場面もふえてきました。親がいなから…と言われないように努めておりますが、今の時代の子育てについて行くのが精一杯で、なかなか難しくなってきました。

その反面、家の中では、まだまだ甘えたい所もあるようで、対応に手間取る事が多々あります。でも元気で勉強、スポーツに励んでいる姿を見ている事が私たちの幸せを感じる時ですね。

去年は体調悪く学校早退や遅刻しながらゆっくり過ごす事が多かった。本人も自分の体調不良に不安がっていました(腹痛、食欲不振、疲れ、だるさ)。新学年になり気分一新して登校しています。不調時休む事の大切さを知りました。毎日少しの息抜きを…。

大切な主人が突然いなくなり五年が経過します。この五年辛かったり寂しかったり被害者意識が常に頭の中にあり苦しい日々でしたが、最近やっと少し

ずつ前へ前進できる様になった所です。子供達も大きくなりましたが子供達、主人の為に日々頑張っています。

お世話になっております。孫が我家に来て、早五年!!素直に育っており、勉強にスポーツに頑張っております。又、私たちにもすっかり打ち解け安心しております。

二歳で我が家に来てきた姪は中学三年になり、今までと状況が変わってきています。今までは家庭、地域、学校で生活を送ってきましたが、少しずつ、社会とのつながりが増えてきました。高校受験で志望校を決めなくてはいけなくなり、彼女自身が将来どのように生きていくか、自分で決める時がやってきました。これからは自分自身で決めることが増えてきます。後悔しないように、やりたい事をやって、生まれてきて良かったと思ってくればと願っています。

二人とも高校生になり元気に登校しています。

いつもありがとうございます。今年も桜が満開になり、見に行ったり、海を見に行ったり、リフレッシュしたり、少しでも

気持ち前向きになり四月から小学校五年生になるので、一歩成長していつているなあと、あせらず見守りたいです。

小学校を無事に卒業しました。受験勉強も日々、がんばり、第一希望の学校へ入学でき、毎日楽しく登校し、生き生きとした顔で学校の出来事をおしゃべりしてくれそうです。私も、毎日のお弁当作りをがんばり、大変ですが、うれしさもあります。卒業文集の中に「人生は楽しいです」と書いていて、ほっとしました。次女も日々、勉強、生活も規則正しくがんばっております。最近では私の悩み相談の相手になってくれ、良きアドバイスをくれ、友達感覚な関係を築けています。妹のこともよくお世話をしてくれて、頼もしい存在です。

現在は楽しく学校に通っています。大きな病気もありません。友達とも楽しく遊んでいるようです。



おかげ様で、元気良く通学しています。五年生になり友達もたくさん出来ている様で楽しく過ごしている。ありがとうございます。本年度も宜しくお願い致します。

主人が事件に巻き込まれ亡くなり、今年七回忌です。中学三年生だった双子の息子も二十一歳です。一月に成人式に参加し（今は成人式と言いませんが）、本当に大人の仲間入りです。お酒が大好きだった主人と一緒に飲んで楽しい時間をすごしたかったです。ああ、と思います。私達は相変わらず、「こういう時お父さん〇〇だったよね」とか「お父さんコレ好きだったよね」とか自然に会話の中で主人と生活しています。これからも明るく楽しい人だった主人に恥じないよう親子三人仲良くしていきたいです。経済的に支えていただいている犯罪被害の支援団体の皆様いつもありがとうございます。

今年から小学校に入学し、元気に通学しています。家では一人っ子なので、学校の後、放課後児童クラブ（学童）に行つて、五時頃迎えに行つてます。新しい環境とクラスでなじめるか心配してましたが、同じ保育園か

らの人も七人と三分の一いるので楽しく過ごせています。土、日のどちらかは自転車で2km程行った池までサイクリングをしています。自分の自転車で風を切つてペダルをこぐ楽しさを味わつています。

子供は小学校の最高学年にまで成長しました。主人を亡くした時は、三年生になる少し前でした。特にわがままも言わず、学校にも楽しく通つて、勉強もこちらが言わずとも、毎日のルーティンで行つています。中学生になると、本格的な思春期になり、反抗期も訪れると思いますが、ほちほちやつて行こうと思います。

主人が亡くなり、もう四年以上になりました。今年、次男が高校生になります。一人で子供を育てるのは無理かと思つたり、すぐく落ち込んだり、情緒不安定になる事がたくさんあります。今も不安定になるので薬を、毎日飲まないといけません。

当時小学校五年生だった長男が無事高校へ入学できました。当時は、中学へ進学すること、部活をすることも心配や不安もありましたが、高校への進学となり今も本当に支えてくださつ

ている皆様に感謝しています。小学校生活に意欲を持つて通つています。

父親の傷害により母親を亡くしてから早四年、令和七年四月小学校へ入学しました。保育園での卒園式では大きな声で返事をし、ひと回り大きくなった孫の成長を感じる事が出来ました。今では、毎日小学校の通学が楽しく、「お友達も出来た」「今日は国語・図工をした」など話をしてくれます。いつの間にか大きくなっており逆に私達を元気にしてくれている様です。又、救済基金の皆様のお力添えに感謝し今後共成長を見守つて行きます。

小学四年生になり、毎日元気に登校しています。好きなものを集めるのが好きで、お小遣いでポケモンカードを買つています。カードゲームにも夢中で友達と遊んでいます。買物の時にお金の使い方を考えられるよう一緒に考えてから出かけています。お金の計算も上手です（算数が得意）から、有意義な買物時間になつていようです。料理にも興味を持ち、近頃はお菓気づくりもやつています。

いつも丁寧な対応ありがとうございます。四月から息子は小学生になりました。「給食もいっぱい食べれたよ！」「牛乳も全部飲めたよ」と毎日「行つてきますよ」と近所のお姉ちゃんと登校します。パパのお花を息子と一緒に買いに行つたり、仏さんの前に立つて「学校行つてきたよ」と息子がパパに話しかけています。パパが亡くなつて三年たちました。まだまだ実感がわかなく、そんな毎日でも乗り越えられたのは、一人息子の存在に助けられてる毎日です。

長男は大学四年生になり、大学院の進学を検討中です。長女は高校三年生になり、美容系の専門学校への進学を夢みています。奨学金のおかげでやりたい自分を目指せています。ありがとうございます。

孫は、来春社会人になる為の就職に向けて自分が希望する職場に就活を意欲的に足を運んでいます。私に於いては、孫が一人前の社会人として、やつている様自分の健康管理に努め毎日を送っています。

いつもご支援賜り、ありがとうございます。大きな怪我や病

気もなく、父子共に元気で過ごせています。妻を亡くした悲しみと生活への不安は、まだまだ消えませんが、子供達の日々の笑顔と成長していく姿を見てみると、頑張つて未来へ進んでいこうという前向きな気持ちになります。子供達と互いに支えあい今後も歩みを進めて参ります。

事件から三年が経ち、息子も小学生となりました。元気にすくすく育つてくれているのは嬉しい反面、やんちゃが過ぎたり、なかなか宿題に取りかからなかったり、手を焼くことも多くなりました。そんな時、夫だったらどんな風に叱つたり、言つて聞かせたりしたかなと思つてがあります。毎日ドタバタやつている私たちを、近くで苦笑いしながら見守つてくれているだろうけど、たまにはお化けでもいいから出てきて、いっしょに子どもの成長をながめたいです。



事件の時は二才になったばかりの息子もとうとう年長になりました。入園式の時夫も一緒にしました。コロナ禍で行事の制限も多く「来年」を楽しみにしていました。行事に全く参加できないまま夫はいなくなっていました。次の春、卒園式と入学式に夫は不在だと思いと胸が苦しくなります。夫の写真を見て息子が「パパ大好き」と発する言葉にいつも救われます。

精神的にも安定して学業に専念しております。ありがとうございます。奨学金もとても助かっています。

私が突然入院、手術となり退院して半年たちました。自分の通院に下の子の卒園、入学と本当にバタバタとすごし、今少しだけゆっくりする時間ができてきました。子どもたちはこの半年とてもがんばっていて下の子はごほんのお手伝いもしてくれまです。学校も学童もイヤといながら毎日登校しています。

三年生になり就職に向けて日々、がんばっております。秋には自動車免許を取得できれば(学校に通えれば良いな)と思っております。なくなった父親に良い報告がたくさん出来ればと

願っています。

小学校三年生で母親をなくし、父親もいなく祖母と孫の二人暮らしです。最初は不安がいっぱい一からの子育てで(六十二才から)孫の事がとても心配でさみしくないのかなあと思っていました。その心配もなく、元気で明るく素直にすくすくと育ってくれてとてもうれしく安心しています。今もお友達もいっぱいいて学校も楽しく行っています。今では私の体の事も心配してくれて、「ばあばあん長生きしてネ」と毎日言ってくれます。私もいつまで生きられるかわかりませんが愛情いっぱい育てていきます。私の宝物だから…。

おかげさまで母子共々健康にすごしております。本年度は二女と二男の受験があり、なにかと慌ただしくなるとは思いますが、奨学金のおかげで心にゆとりがもて、子どもも、志望校の幅が広がりとても助かっています。いつもお力添えいただき本当にありがとうございます。

娘は、この四月から中学二年生になり、精神科の病院には、二週間に一度のペースで通院しています。学校内にある「サポー

トルーム」への登校は、ほぼ休む事なく頑張っております。

お友達も出来、楽しく毎日スクールにかよっています。心から笑っている子どもを見ると安心します。

毎日、一緒に遊んで笑顔を見せてくれます。ただ、保育園に行く時、パパと一緒に休みたがるのに困ります。あと、やんちゃで、いっぱいアザをつくってくるのでケガしないよう心配ですね。

夫を亡くしてから二年半が経ち、もうすぐ三年になるとうっています。子ども達は進級し、事件に関する手続きが、やっと一段落しました。長かったように、あつというまだたつたように感じます。

最近はずっと、学校に通い仲の良い友達が数人出来、時には、家に連れて来る様な事がありクラスではお友達的面倒を見る事が出来たりと、進んで自分から行動を取ったりと出来る様になりました。少し困っている事、反抗期で何かと口もきいて来ますが、大人になるステップだと…♡。

幼稚園、小学校と八年間をイタリアの現地校にて教育を受けたこともあり、大学はイタリアへの留学を希望していた。昨年、父親の急死により夢が破れた、と失望していたが、奨学金を受けられることができるようになり、再び夢に向かって進むことを決意したようである。保護者としてもうれしく思いしっかりと見守っていこうと思っている。

三月末より施設に入所しており、少しずつ、慣れてきています。友人とゲームをして楽しく過ごしています。五月は運動会で、学校にも休まず登校できていて応援にいきこうと思っております。

家族四人元気に暮らせております。こちらの給付金が認められたことで、休みの日に出掛けることもできています。まだまだこれからの子供の成長、進学で不安なことの方が多いですが、今後ともよろしくお願いいたします。

先日無事に長男が小学校へ入学いたしました。保護者一名で参加しましたが、ご両親共にご出席の方がほとんどで、本人も見なかっただろうなと思つたと同時に、息子自身もどう感じかなと少し切ない気持ちになり

ました。子どもたちそれぞれに色んな思いはきっとあるだろうと思いますが毎日明るく、学校へ送り出したと思っております。

夫が亡くなり、四月になり、私も子ども二人も新しい環境でのスタートとなりました。「ふれあい」をはじめ読み、同じ境遇の方が全国各地で、悲しみや辛さを抱えながらも日々大切に生きていらつしやるメッセージに励まされました。夫はいないのに、季節はすすみ、桜の花が咲き、夫が好きだったたけのこが店頭に並び、ついつい作ってあげようかなと考えてしまう自分。さびしさを強く感じてしまいます。「どうしてかな」「なんでこんなことになったのかな」といまだに心に大きなわだかまりはありますが、夫がいつも傍にいてくれると信じて二人の子どもを大切に育てていこうと思っております。



# ふれあいの広場

## 「令和七年度定時理事会・同評議員会」の開催

当基金の令和七年度定時理事会が六月四日、定時評議員会が六月二十三日、都内において開催され、「令和六年度事業報告」及び「令和六年度収支決算」等を審議し、それぞれ原案どおり承認決定しました。その主な内容は次のとおりです。

### ★奨学金等給与事業

令和六年度の奨学金及び学用品費は、二百五十一人の奨学生に対して、総額六千四百五十三万円を支給しました。



理事会

### ★生活指導相談事業

「ふれあい」は従前同様に年四回、事務局ノートは年二回発行し、奨学生家庭、全国警察関係機関等に配布しました。

### ★奨学生等調査事業

関係機関の協力を得て凶悪事件等の実態を調査し、奨学生選考の資料としました。

### ★広報啓発事業

当基金の事業概要及び被害者遺族等からのお便りを掲載した小冊子「明日の笑顔のために」とポスターを作成し、犯罪被害者等に対する理解と支援を訴えるため都道府県、市区町村、警察関係機関及び被害者支援団体



評議員会

等に配布しました。

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク、日本被害者学会及び警察庁と共催で「全国犯罪被害者支援フォーラム二〇二四」を開催しました。また、犯罪被害者団体ネットワーク「ハートバンド」主催の「犯罪被害者週間全国大会二〇二四（いのちきぼう未来）」に協賛団体として参加しました。

### ★助成事業

令和五年四月助成金を交付した次の三件の犯罪被害者等支援に係る調査研究について、その結果の概要をまとめた「調査研究報告書サマリー版」を作成しました。

- ① 犯罪被害者支援におけるオンライン・カウンセリング実施に関する調査 有効性・実用性・実施上の課題点・留意事項
- ② 地方公共団体における犯罪被害者等のための総合的対応窓口の稼働状況と充実化に向けての検討
- ③ 市町村における犯罪被害者等支援条例の制定率低迷の要因とその対策 アンケート調査等により問題点を究明し制定促進の在り方について考察

### ★収支決算書

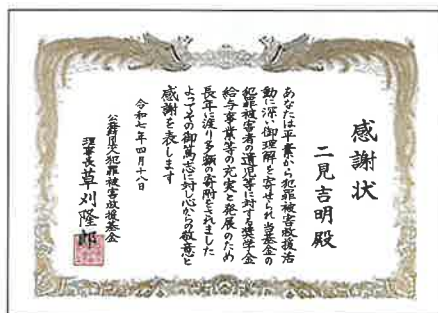
令和六年度における収入総額は、財産運用益、受取寄附金、

受取助成金等合わせて約一億千九百八十六万円、支出総額は、奨学金給与事業、生活指導相談事業費等合わせて約一億千七百六十三万円でした。

### ★感謝状の贈呈

二見吉明様と佐々木栄幸様より長年にわたり多額のご寄附をいただきました。

このご寄附に感謝申し上げ、理事長感謝状を贈呈いたしました。



## 「愛の募金」へのお礼

### ■寄附金額

百二十八万八千百十三円  
令和七年三月一日から令和七年五月三十一日までの間に、当基金に次の方から沢山の寄附金がお寄せられました。  
ここに皆様のご芳志に厚く御礼を申し上げます。

- 北海道 三上則夫様 山本聡様
- 浦河地区被害者支援 連絡協議会様
- 宮城県 白出瑛明様
- 東京都 安部正美様 桜木和寿様
- 堀倉恵美子様 村山太朗様
- 森永憲治様 吉村桜子様
- アシード株式会社様
- FVジャパン株式会社様
- サントリービレッジ
- ソリューション株式会社様
- 茨城県 橋本夏美様
- 茨城県警友会連合会様
- 埼玉県 巖松子様 鈴木綾子様
- 半田謙治様
- 越谷警察署越谷寮生一同様
- ふれあい育成救援基金様

○栃木県 佐藤光信様

○石井正良様

○千葉県 株式会社様

○岩本健様

○神奈川県 竹本友則様

○二見吉明様

○新潟県 ヘアーキャン山崎修子様

○安達春香様

○静岡県 中村剛様

○大村知輝様

○三重野哲様

○岐阜県 石川三育保育園様

○小倉健志様

○愛知県 脇若保雄様

○落合康一様

○京都府 村瀬友紀様

○佐野砂生様

○タカマスワタル様

○大阪府

○紀ノ岡健一様

○堀西敏子様

○和歌山県

○川合祥文様

○鳥取県 西岡昭規様

○有福美香様

○岡山県

○有松正彦様

○広島県 林健二様

○白石浩司様

○吉丸初美様

○交通巡視員第十七期生様

○徳島県

○今柴紀彦様

○愛媛県

社台テクニカルサポート

株式会社様

○福岡県

竹本友則様

○熊本県

ヘアーキャン山崎修子様

○鹿児島県

中村剛様

○沖縄県

桃原千亜紀様

石川三育保育園様

中標津警察署

○宮城県警察

仙台中央警察署 若柳警察署

岩沼警察署

○秋田県警察

五城目警察署

○福島県警察

伊達警察署

○警視庁

第一機動隊

第六機動隊

三田警察署

北沢警察署

原宿警察署

浅草警察署

小金井警察署

滝野川警察署

○埼玉県警察

狭山警察署

○千葉県警察

鎌ヶ谷警察署

○神奈川県警察

警察本部被害者支援室

港北警察署

座間警察署

○新潟県警察

上越警察署

○石川県警察

金沢東警察署

○岐阜県警察

岐阜中警察署

各務原警察署

○岐阜北警察署

関警察署

○愛知県

愛知県警察職員生活協同組合

愛知県警察信用組合

○愛知県警察

警察本部住民サービス課

西警察署

春日井警察署

岡崎警察署

○三重県警察

桑名警察署

○滋賀県警察

高島警察署

○兵庫県警察

尼崎東警察署

南但馬警察署

○中国四国管区警察局

広島県情報通信部

○鳥取県警察

警察本部科学捜査研究所

○島根県警察

出雲警察署

○岡山県警察

玉島警察署

○広島県警察

警察本部運転免許課

○愛媛県警察

松山南警察署

○九州管区警察局

福岡県警察

早良警察署

門司警察署

うきは警察署

宗像警察署

嘉麻警察署

○熊本県警察

上天草警察署

# 寄附者より

初めて寄附させてもらいます。 K様

皆々様のご多幸を心よりお祈りいたしております。 O様

被害で亡くなられた方のお子様へ送ります。 H様

被害者の御遺族の心の回復をお祈りいたします。 H様

広報誌が届き、拝読しました。有難うございました。 H様



警察庁  
主催

令和6年度

「大切な命を守る」

全国中学・高校生作文コンクールより

これからの社会を担う中学・高校生を対象に全国各地で犯罪被害者やその家族・遺族が抱える困難や思いについて理解を深めてもらうため、犯罪被害者等による講演会「命の大切さを学ぶ教室」が開催されています。これに伴う警察庁主催令和6年度の「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールから優秀作品をご紹介します。

● 国務大臣・国家公安委員会委員長賞 〈中学生の部〉

## 『一人一つの命』

東京都北区立浮間中学校 二年

嶋田 しまだ  
穂奏 ほのか

私が「命の大切さを学ぶ教室」を受講して一番最初に考えたことは「もし、自分の家族の命が奪われてしまったら」でした。お話をしてくださったのは八年前に小学一年生の息子を交通事故で亡くされた方でした。「息子を亡くした後、後悔で頭がおかしくなりそうだった」と話されていました。その話を聞いて、私もある日、突然家族の命が奪われてしまったらと思うと、怖くて胸が締め付けられるようななんとも言えない気持ちになりました。現在、毎日のように事故や事件などが報道やニュースで取り上げられているのを見ますが、なんでこんな悲しいことが起こってしまうのかと思いつつも、いつも心のどこかで他人事に捉えてしまっている自分がいました。でも、今回の話を通して、自分や自分の身近な人にもいつ何が起こってもおかしくないと感じました。だからこそ、今自分が毎日当たり前のように過ごしていられるのも、とても幸せなことだと改めて思えることができました。私のお母さんは、いつも家族の誰かが出かける時には必ず自分が何をしていますか、まで行って「行ってらっしゃい、気をつけてね。」と言っています。私はお

母さんになぜいつもそうしているのかと聞くと「もし家族に何かがあったときにあの時ちゃんと思送ってあげれば良かったななどと後悔をしないため」だと言っていました。私はお母さんの言葉を聞いて、自分の家族や身近な人にいつ何が起こってしまうかなんて誰にも分からないのだから、いつも人を大切に感謝を忘れず、後悔がないように過ごさなくてはいけないと思います。私は講演を聞いて、家に帰った後にすぐに家族に「命の大切さを学ぶ教室」での事を話しました。そこで私は大切な命を守り、被害者を生まず誰もが安全で安心して暮らせる社会を実現するために今、私にできることは今回の「命の大切さを学ぶ教室」で得たことや学んだことや他にも実際にあつた事件や事故の被害者の状況、心情などを色々な人に伝えていくことだと思いました。また、命というものは儂く尊いものなのに、誰かの手によって簡単に奪うことが出来てしまいます。誰かの命を奪うことで、命を奪われてしまった被害者やその家族、たくさん人の明るい未来を人生を壊してしまうということも一人一人が理解することで変わっていくと私は思います。大切なのは、苦しむ人をこれ以上生まないことなのです。だから、私はこれから的人生で「ありがとう」「おはよう」「いつてらっしゃい」という日常の何気ない言葉、普通の生活でも普通の事を当たり前前に思わずいつでも人を大切に感謝を忘れず、後悔がないように生きていきたいと思えます。

# ふれあいアンケート

## 『嬉しかったこと』

この1年子どもが言ったことや、子どもにやってもらったことで、すごく嬉しかったことはありましたか？

長男に去年第一子が誕生しました。癒しの存在ができました。

ある日の夜、私がついウトウトと眠ってしまい、目が覚めた時に娘が夕食のあと片付けをしてくれていた事がありました。とてもありがたかったのと「ああ、成長したなあ」と思い、とても嬉しかったです。

大学入学手続きは、全て自宅のコンピューターからです。孫の指導で無事完了しました。

中学1年から高校3年まで毎日お弁当を作りました。お弁当最後の日に、帰宅後「弁当ありがとう」と言ってくれました。普段、感謝の言葉等聞かないので、とても嬉しかったです。

この春は三兄妹の下2人がそれぞれ大学と高校に進学しました。進路に悩む妹たちに大学3年となったお兄ちゃんが色々アドバイスをしたり相談に乗っている姿を見てなんとも頼もしく成長してくれたなと嬉しくなりました。

息子が車の免許をとりました。息子の運転で食事へ行き、初めて外でお酒をのみました。

ままだ好きってふいに言ってくれる時です。

私が高齢であるため、買い物には必ずついて来てくれ、袋づめや重い物を持ってくれたりするので、大きくなったんだと嬉しくなります。

正直、生きていてくれることが毎日感謝したい程うれしいです。事件の後は、命があることは当たり前じゃないのだと日々つきつけられている気分です。

私が体調を崩してしまった時に、子供達が家事を分担してくれて、ゆっくり休む事ができました。とても嬉しかったです。

保護者会で学校を訪れた時、私のところに向け寄ってきて、とても喜んでくれたことがとてもうれしかったです。

「ママつかれちゃった。」と言うと「まさじけん」「むりょうけん」を作ってくれます。そして、「今日はサービスです」などと言ってマッサージをしてくれます。その笑顔と優しい心を見ていつも癒やされています。

孫がサッカーを始めました。夏合宿がありますと先生に言われ、本人が「行く!!」と言った時は、びっくりしました。夜、一緒に寝ているので、「一人で寝れるの？」って聞きました。「大丈夫!!」「寝れるヨ!!」と言いながら、3回の合宿に参加しました。成長しているのですねと、嬉しくなりました。

「肩が痛い。」といえば小さな手で肩をたたいてくれたり「疲れたなあ。」といえば、風呂そうじをしてくれる様になり、成長を感じております。

毎日肩たたきをしてくれる事ですね。

父親が亡くなってしまったからなのか、もともとの生まれもったものなのかわかりませんが、私との時間、親族の集合など大切にしてくれているのが嬉しいです。

子供が英語や世界史などに、自ら興味を持ち自主的に勉強に励んでいる姿

「ママいつもありがとう、大好きだよ」と言われたときはすごく嬉しかったです。

お母さんのごはんが世界一おいしい!!化粧していたら「ありのままのお母さんがかわいいよ」と6才の子が言ってくれました。

食事の後の洗い物とか「ばあばんつかれてるからするね」とか洗たく物とりこんでくれる事も、私がすぐつかれている時は肩たたいてくれたり体をふんでくれたりとてもとても嬉しくて涙が出る事があります。一生の宝物です。

上手にはできなかったけどフレンチトーストを作ってくれてご馳走してくれた事ですネ…♡

ふれあい奨学金を受けることになって、一度あきらめたイタリア留学について、再度前向きにがんばろうとしているようで喜ばしいことです。



北から 南から

山口県

おいでませ ふくの国、山口  
—これからがアツい  
山口県の4つの「推し」!

山口県観光スポーツ文化部  
観光プロモーション推進室 主任主事 穂本 裕

「おいでませ」とは、お客様を心から歓迎する際に使われる山口県の方言で、温かさを象徴するおもてなしの一言です。山口県では、お迎えした皆さまに幸せを感じていただきたいとの思いで、観光キャッチフレーズを「おいでませ ふくの国、山口」と定めました。このフレーズは、「おいでませ」と県魚にも指定されている「ふぐ」を掛け合わせたフレーズで、山口県では縁起の良いものとして、親しみを込めて昔から「ふぐ」のことを「ふく」と呼んでいます。皆さまが山口の魅力に触れることで、少しでも多くの方々に喜びを感じていただくと幸いです。

山口 DC

実施期間

2026年 10月1日~12月31日

DCに先立ち、山口県では2025年10月~12月の期間でプレキャンペーンを実施! 期間中は様々な企画・観光メニューを提供しており、今年の山口もアツい! 「ふくだるま」も皆さまのお越しをお待ちしています!



山口での開催は9年ぶり。「万福の旅おいでませ ふくの国、山口」をキャッチコピーに、皆さまに幸せをお届けいたします!

JRが地元自治体・観光事業者等と連携しながら地域の魅力を発信し誘客促進する国内最大級の観光キャンペーンです。

「グステイネーション キャンペーン(DC)」って?

山口県はこれから千客万来。大注目になること間違いなしです!特に、2026年秋には「山口グステイネーションキャンペーン(山口DC)」の開催を控えており、山口ならではの体験、絶景、グルメなどを沢山ご用意し、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

おいでませ ふくの国、山口へ。

山口を満喫するための「4つの『推し』」

グルメ推し



ふぐ刺し

ふぐ食を解禁したのは初代内閣総理大臣の伊藤博文。彼が下関市を訪れた際にその味に大変感動し、解禁したことが始まり。以来「ふぐ」と言えば下関のイメージが定着し、市内では様々なふぐ料理を食べることができます。特にふぐ刺しは職人の腕が光る食の芸術作品です。

体験推し



秋芳洞ケイビング(美祿市)

日本三大カルストの1つ「秋吉台」の地下に広がる国内最大級の巨大な鍾乳洞「秋芳洞」。一帯の地形は3億年以上という長い年月を経て形成され、ここでのケイビング体験は息をのむほどの自然の驚異を常に肌で感じる事ができ、訪れる人にとって忘れられない経験を提供します。

絶景推し



元乃隅神社(長門市)

朱色の鳥居が日本海に向かって立ち並ぶ姿はとってもスピリチュアル。その数はなんと123基。また境内にあるお賽銭箱は大きな鳥居の上にあるため、「日本一入れるのが難しいお賽銭箱」とも言われています。

全推し



瑠璃光寺五重塔(山口市)

奈良の法隆寺、京都の醍醐寺と並んで日本三名塔に数えられ、国宝にも指定されています。2023年から改修工事で見ることができませんでしたが、2025年の12月に工事は完了し、美しい姿を目にすることが出来ます。2024年に「ニューヨークタイムズ」でも紹介されました!

角島大橋や元乃隅神社を巡る日帰りバスツアー「ふくの旅、山口号」運行中!

予約はこちらから



More Information

▶実は空港、新幹線がとっても充実! 空港や新幹線駅が充実しているのも山口県の魅力。県内に空港は2つ、新幹線駅は5つと交通インフラが整備されていますので、山口の訪れやすさを是非実感してください!

「ふくだるま」って?

▶山口県の観光キャッチフレーズ「おいでませ ふくの国、山口」のシンボルマークにもなっている、「ふく」と「だるま」を掛け合わせた、縁起の良いとっても可愛らしいキャラクターです。



# 犯罪にあわれた 被害者の子供たちに愛の手を

「誰でもよかった」などという無差別な犯罪や一方的な思い込みによる凶悪な犯罪の被害に遭われる方が、今でもなくなりません。何の責任も落ち度もないのに、ある日突然、命を奪われた被害者の思いは想像もできません。遺族の嘆きや悲しみ、悔しさは、筆舌に尽くし難いものがあります。

こういった犯罪被害に遭うことを予期することはできません。いつ、誰が被害に遭うか、誰にも分からないのです。

国による犯罪被害者への給付や地方自治体による支援施策の充実が必要であることはいうまでもありませんが、それだけでなく、多くの国民の方々が、被害者に心を寄せ、一人一人ができる支援をしていくことが求められています。

当財団は、犯罪被害給付制度の開始と時を同じくして発足した日本で最初の犯罪被害者支援民間団体として、犯罪被害遺児への奨学金支給事業を中心とした支援に当たってまいりました。これまでに、二千二百三十六人の奨学生に三十億三千九十八万円を支給し、被害遺児が学業を全うするための一助となってきました。そのすべては、国民の皆様からのご寄附とその運用益によるものです。

十分な運用益を得ることが困難となっている中で、今後とも適切な額の奨学金を支給するためには、多くの皆様からのご寄附を得ることがますます重要となっております。引き続き、広く国民の皆様の温かいご理解とご寄附を心よりお願い申し上げます。

## 編集後記

登下校や出勤、週末のおでかけ等、天気予報が気になる日々が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ニュースでよく聞く「平年並み」という言葉ですが、平年値は、過去30年間の観測値を平均したものだそうです。また、平年値は毎年更新されるわけではなく、10年おきに更新され、直近ですと4年前の2021年に更新されました。てっきり毎年更新されるものだと思っておりましたので驚きました。

これから梅雨が明けますと海や山などに足を運ばれることと思います。天気予報をこまめに確認し、安全第一で思い出をたくさんつくれることを願っております。

## ふれあい 第171号

令和7年7月1日発行  
発行者/公益財団法人 犯罪被害救援基金  
〒102-0083  
東京都千代田区麹町1-8-7  
エミナビル2F  
電話/03(5226)1020 FAX/03(5226)1023  
相談コーナー/03(5226)1021  
ホームページ/http://kyuenkikin.or.jp/

## 寄附金応募の方法

### ■金融機関へ振り込んでいただく場合

銀行名：ゆうちょ銀行 □座番号：00120-4-37666

### 他の銀行から振り込まれる場合

〇一九（ゼロイチキユウ）店 当座0037666

□座名義：公益財団法人 犯罪被害救援基金

※ゆうちょ銀行から振り込んでいただく場合、ご連絡いただきましたら振込手数料のご負担をいただかない専用の振込用紙を郵送いたします。現金で振り込む場合には、硬貨の枚数により別途加算料金がかかる場合があります。詳しくは、ゆうちょ銀行にお問い合わせください。

### ■「ふれあいの箱」(募金箱)にご寄附いただく場合

各警察施設等の窓口においてある

「ふれあいの箱」にお願いします。

### ■郵便にてご寄附いただく場合

直接当基金へ郵送ください。

寄付金は確定申告をしていただきますと、税制上の優遇措置を受けることができます。

### ふれあいの箱





消防団防災学習



宝くじ桜



移動採血車



宝くじドリームジャンボ絵本

# 宝くじは、 みんなの暮らしに 役立っています。



一輪車

宝くじは、少子高齢化対策、災害対策、  
公園整備、教育及び社会福祉施設の  
建設改修などに使われています。



青色回転灯装備車



検診車



パブリックアート



滑り台広場



一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や  
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人  
**日本宝くじ協会**  
<https://jla-takarakuji.or.jp/>

